

令和4年4月18日

広報広聴委員会記録

阿久根市議会

1 日 時 令和4年4月18日(月)

午前9時43分開会

午前11時53分散会

2 場 所 第2委員会室

3 出席委員

竹之内 和満 委員長、白石 純一 副委員長、濱門 明典 委員、竹原 信一 委員、
牟田 学 委員、山田 勝 委員

4 事務局職員 議事係主査 東 岳也

5 会議に付した事件

(1) 議会だより第215号中間チェック

(2) 議員と語る会について

6 議事の経過概要 別紙のとおり

議事の経過概要

竹之内和満委員長

時間が早いようですけれども皆さんおそろいですので、広報広聴委員会を開会いたします。

本日は、議会だより215号の中間チェックと議員と語る会の開催についての2件を議題といたします。

○議会だより第215号中間チェック

竹之内和満委員長

まず初めに、議会だより215号の中間チェックを議題といたします。

現在までの作成分については、先日からタブレットに掲載しておりましたので、皆さんお目通しかと思います。

確認のため、暫時休憩します。

（休憩 午前9時43分～午前11時20分）

竹之内和満委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

表紙から順に確認いたします。

事務局から確認をお願いいたします。

東議事係主査

表紙です。

タイトルのところ、一つ目を一般会計予算119億の「億」を直し、5,000万円で止める。

二つ目、川内原発20年延長で1升空けて、陳情を趣旨採択。

三つ目。

白石純一委員

ごめんなさい。やっぱり20年延長調査とか入れたほうがいい。延長に関するとすると、延長しなさいというふうな陳情に思われませんか。

東議事係主査

関するは、取るのではなかったですか。

20年延長、一升空けて、陳情を趣旨採択。

白石純一委員

そう言ったんですけど、延長することの陳情のように思われませんか。

東議事係主査

そうでしたので、関するだったんだと思うんですけど、戻します。

白石純一委員

関するはあってもなくても、関する陳情というのと。

竹之内和満委員長

調査を入れると。

竹原信一委員

延長調査。いや調査じゃないよな。

東議事係主査

20年運転延長に伴う課題の調査研究と、議会での議論及び住民への情報提供を求める件。

白石純一委員

延長調査、陳情を趣旨採択ですから。

東議事係主査

調査なんですかね、その後の研究なんですかね。

[発言する者あり]

白石純一委員

延長調査等陳情、趣旨採択。

東議事係主査

タイトルとしてはどうですかね、それは。

竹原信一委員

川内原発に関する陳情。

東議事係主査

どこも訳しようがないんですよ、ここ。どこをもってきてても本来、違うことになっちゃうので、調査なのか、課題なのか、研究なのか、議論をなささいというのか、情報公開・提供しなささいというのかというところ、たくさん必要項目があるので。

白石純一委員

調査等でいいじゃないですか。調査等陳情、趣旨採択。

調査だけだと不十分。

東議事係主査

でも20年の調査じゃなくて、20年の課題の調査ですよ、書いてあるのは。課題の調査なので。

白石純一委員

延長課題調査等。20年延長課題調査等。

竹原信一委員

川内原発に関する陳情で切っちゃったら。

山田勝委員

川内原発に関する何の陳情。反対や賛成や。

竹之内和満委員長

どっちともとれるような書き方をしています。

東議事係主査

すっきりするのは、竹原委員が言われた「川内原発に関する陳情を趣旨採択」が一番。

山田勝委員

それがよかが。

[発言する者あり]

[白石純一委員「じゃあそうしましょう」と呼ぶ]

竹之内和満委員長

いいですか、変えないということで。

東議事係主査

川内原発に関する陳情を趣旨採択。

竹之内和満委員長

はい。

〔発言する者あり〕

東議事係主査

三つ目が令和4年度の主な予算の、予算を事業に変えます。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

一般質問のページ数を11と書いてあるのを13ページに直します。

すみません。それ忘れてました。

白石純一委員

主な事業も変わってくるんじゃないんですか。

東議事係主査

そうですね。それは合わせます。

2ページ、ざっと行きますね。国民健康保険など特別会計は総額の「総額」を入れます。0.1%の微増の「の微」を取ります。その5行後ろ、それぞれ審議しの「審議し」を取ります。4年度補正予算に行って、一つ目の頭、以下のとおりですの「です」を加えます。下の段で、以下のとおりですの「です」を入れます。その次の次の項目、2,580万円の「円」を入れます。

特別会計のところです。国民健康保険特別会計の事業勘定は、給付金の補正等6,213万円余を追加し、「30億8468万円余、」直営診療に関しては、補正等を追加し、「2,159万円余となりました」とします。

3ページです。ロシアに対するウクライナへの決議のほうです。2行目、「ロシアは」からを3行目に繰り下げます。ロシアは巨大なの「強大な」の「強」に変えます。以上、決議するの部分に「。」を加えます。

下のほうです。介護保険特別会計事業勘定は、8,280万円を追加し、「32億5911万円余、」介護サービス事業勘定は、「659」万円の余の減額補正を行い、その結果「1,309万円となりました。」条例改正については、各項目は全て青字にさせていただきます。1段目の1番後ろ、市消防団員等公務災害補償の「補償」を加えさせていただきます。4段目前から2行目、市国民健康保険税の「税」の字を入れさせていただきます。

陳情です。「川内原発20年運転延長」に伴う、にして、求める件「」のかぎを取ります。に対してを、「を」に直し、「を」趣旨採択しました。次の「また、」を取ります。

「陳情」に関しては「を」を取って、陳情は学校規模適正化というふうにします。このページは以上です。

4ページです。予算委員会の牟田議員の前8行目を削ります。右下の水道会計補正予算の「委員会の結果」を右上に持っていきます。主な質疑と答弁を右から始めていって、その次の段、課長の令和3年12月の前に、「委員」として、「市内のPay Pay利用事業者の数は。」を加えます。4段目の後ろから5行目、奥の土地の通路として「不動産鑑定に基づいた」を削り、「設定した」に直します。4ページは以上です。

5ページです。委員会のところの上の、「原案可決」を「趣旨採択」に直します。その次、2行目、陳情第6号の「6号」を取ります。3段目の「総務課参事」のところを青い

四角に直して、字体を普通字に直します。1番下の段です。前から4行目、市でも訓練を行って「行」この「い」を平仮名にします。7行後ろ、その分団のOBの「OB」を縦書きに直します。このページは以上です。

6ページです。税務課長の1段落目の後ろ、「するもの。」を「するものである。」に変えます。2段目の1番後ろ、「定めるもの。」を「定めるものである。」に変えます。グラフの左の下の段です。「4,724人だ。」を「4,724人である」にして、「の決算で」を取って、「に」に直して、「平成27年度に2億」というような形で「に」に直します。このページ以上です。

次の、現在の「7ページ8ページ」を「4ページ5ページ」に繰り上げて、「4ページ以降を2ページずつ繰り下げてくる」という形に直します。4ページの、各事業を囲ってある線をもう少し細くして、色味をちょっと薄くして、分かりやすいようにします。文字の修正です。「市制70周年にちなみ」の「にちなみ」を取って「を記念し」に直します。次に、移住定住の促進継続ですが、「3,574万」を「2,790万円」に直します。「小型合併浄化槽設置の推進」の「の」を「を」に直します。

次のページはなしです。

現在のページでいきます。9ページです。予算委員長の牟田委員長の最初の6行を取ります。2段目、地域公共策定業務についての「について」を「は」に直し、「業務はどのようなものか。」。その2段落目の1番最後の行、「処置」を「措置」に直します。2段目の1行目と3行目「処置」も「措置」に直します。次の固定資産税の、不能欠損額の「能」の字を「納」めるに直します。障がい者虐待連携について「、」把握しているもので「、」を取り、各施設の虐待はというふうに変えます。

山田勝委員

ちょっと、どうも気になってしかたないんですけどね。中頃に固定資産税について、土地と家屋の評価基準の免税点の額はいくらか、またこれは阿久根市が独自に決めているのかというのについてですね、課長の答弁が、免税点は土地が30万、家屋が20万、償却資産が150万円である。この基準が地方税に則ってる。地方税「法」というのを入れなくてもいいんですか。

東議事係主査

確認して、入れさせてもらう方向で行きます。ありがとうございます。

1番下、壮年世代のところですが、対象年齢が重複しているが、その後、「どのような取扱いがどうか」の「はどうか」を取って「になっているか。」にします。9ページは以上です。

10ページです。漁業機器の「滋養」を「事業」に直します。次の委員からの問いの「令和5年度」の前に、「同事業は、」を入れます。下のほうの、本会議、委員会の関係ですが、上のほうの本会議のほうの流れを大きな字にしてわかりやすくして、下の色味をもうちょっと考えて見やすくします。あと総務・文教、産業・厚生の中点を取ります。

次、11ページです。議案10号、一マス空けて、市印鑑条例の一部改正、次の竹原議員の真ん中位のところです。恐らく印鑑証明に係る「印鑑というものに対する関わる」というのを取って、恐らく印鑑証明に係る事件が多発することというふうに変え、「が、」の次の「、」を取ります。白石議員の後ろから2行目、出来ないかの「出来」を平仮名にします。次、2段目の竹原議員の「議案13号、一文字空けて、国民健康保険税条例の一部改正」

でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

その1番最後の行です。「守り抜くべき。」というところを「守り抜くべきである。」に直します。次が、「議案第15号、一升空け、一般会計予算」に直します。後ろから3行目です。取り組んできており、の後に「外注ではなく」を追加して。

〔竹原信一委員「一番最後の自分たちでやればの次に、点は要らないと思います」と呼ぶ〕

はい。

では「自分達」での「達」を平仮名に直します。「やれば、」の「、」を取ります。4段目です。「ふえるのは確実です。」の「です」を取ります。1番最後の行から2行目、「青果」を「成果」に変えます。ここに「ウクライナの竹原議員と白石議員の討論」を入れ込みます。

〔竹原信一議員「それともう一つ。上から3段目のところの、税金は強制するけど、公的保護はしない。けどの下の、点も抜いていい」と呼ぶ〕

了解しました。

12ページ、議案名等省略した形に直します。

13ページです。教育長のところでは「同協議会において」を追加します。1番下の段、トラストバンクの答え、「業者の活用に至ってはいない。」に直します。次の問を「行政財産の使用量は。」に直します。

すみません、事務局から。「竹原議員」の名前はそのまま入れますかということでしたけど。2段目ですね、竹原議員の名前を入れますか。

竹之内和満委員長

裁判云々のあれも2か所に入ってきますよね。

どうでしょうか、今まではどうだった。

〔竹原信一委員「いいんじゃないの、そのままです」と呼ぶ〕

東議事係主査

よろしいですか。そのままにさせていただきます。

14ページです。1段目です。逆質問のところですが、どうしたら人口倍増につながる「と思うか」にさせていただきます。次の設問で、阿久根出身者に「例えば市債を」に直させていただきます。

竹原議員の一番最後のところ「発言」を加えさせていただきます。

〔竹原信一委員「了解です」と呼ぶ〕

山田議員のところでは、問いですが、「高速開通後の計画は」に直させていただきます。答えの最後、地域資源を生かし「て」に直させていただきます。

山田勝委員

ちょっとひっかかるね、「計画は」だと。計画があれば別に関係ないんだから。高速が開通したときの阿久根市街地はどうなるのよという意味で、私は言ってるつもりなんだけど。計画が何もなかよ、それでもよかが。

竹之内和満委員長

街のにぎわいというのが書いてあるので、その流れで。

〔山田勝委員「よかがそいで」と呼ぶ〕

東議事係主査

では、1行目からです。高速開通後「、」温泉の町として栄えた「、」を取ります。熊本県の日奈久温泉をの「を」を取ります。の様にならない為の「為」を平仮名にします。体験観光や滞在時間の延ばすためのルートづくり「や」を入れます。次の段に行って、次の山田議員の塩湯の後ですね、塩湯が無尽蔵にある「、」を「。」に直します。「活性化を考えられないか」に「。」を加えます。香川県の仏生山の「山」を入れます。次、計画を企画調整課の「調整」を入れます。伝わってこない「、」を「。」にします。商工観光課が見えないのだが「、」を入れます。3段目です。山田議員のところの最後のほうです、これは市長の英断だと思ふ「、」を「。」にします。「今後はこの」の「は」を取ります。次の市長の「貸与 譲渡」のところに「・」を入れます。以上です。

最後、16ページ、クイズの間2のところ、70周年「にちなみ」を「を記念し」に直します。以上となります。

竹之内和満委員長

以上のとおり修正することに御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

○議員と語る会について

竹之内和満委員長

もう一つだけですね、議員と語る会についてを議題といたします。

議員と語る会については、先週14日に開催された学校規模適正化調査特別委員会でもありましたように、現在でも、新型コロナウイルス感染症が市内で発生している状況であることから、今しばらく感染状況を見て、特別委員会の委員長と協議をしながら検討したいと思っておりますので御了承ください。

〔「はい。よろしくお願ひします。」と呼ぶ者あり〕

本日の議題は以上になります。

次の開催は、議会だより215号の最終チェックになります。

予定としては、4月26日火曜日の学校規模適正化調査特別委員会終了後に開会したいと思っておりますが、御異議ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ちなみに、13時30分から特別委員会がありますので、4月26日火曜日、昼からになりますのでよろしくお願ひいたします。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

そのほか、皆様から御意見ございませんでしょうか。

白石純一委員

ごめんなさい、1時半からが学校規模ですよ。午前中は難しいですか、広報を。僕はその日、ちょっと夕方以降、用があるもんですから。

〔山田勝委員「昼からにしてくれ」と呼ぶ〕

竹之内和満委員長

何時からですか。今度はそんなに長くかかりませんので。

〔発言する者あり〕

一応、それでいきたいと思います。

〔東議事係主査「学校規模の後でということによろしかったですか」と呼ぶ〕

26日火曜日ですね、1時半からだから、2時半、3時ぐらいまであるかもしれないですね、特別委員会は。その後に。

ほかになれば、これで広報広聴委員会を散会いたします。

(散会 午前11時53分)

広報広聴委員会委員長 竹之内和満